

ても、国政の混迷、経済、財政、金融、国債等予断を許さないことばかりでこの先が視界不良である。第5次総合計画も2年目に入る。震災復興を優先した初年度からの本格スタートの年度となる。堅実な財政運営に努められることを望む。

賛成 江田 五六 議員

本年度予算は165億5800万円、税込減に伴う前年度比15億9200万円の減であり、身の丈に合った予算である。福祉、教育、環境、農業の4本柱は、第5次総合計画の基本理念に沿っているとともに、この度の震災の復興、復旧および今後の震災対策等も考慮した予算となっており、高く評価できるものである。

賛成 岡崎 悟 議員

今私たちは、多くの不安の中にいる。本村財政も、緊縮の中で進むものと考え。このような状況の中で、公明党の24年度の予算要望を随所に取り入れていただいた。東海駅西駅前駐車場整備、法定外予防接種の全額助成および一人親世帯への子育て支援等、時代に応じた施策が実施される。予算活用にあたっては、叡智を出して、村民の期待に応え得るものとなることを信じ、賛成する。

平成24年度東海村国民健康保険事業特別会計予算

反対 川崎 篤子 議員

大幅に引き上げられる国保税の徴収を見込んで立てた本予算は反対。

国保事業は国の責任のもと、すなわち適切な国庫負担のもとで成り立つものである。

村は、国に対して国庫負担の引き上げを一貫して求め、当面一般会計からの繰り入れを行うなど、国保税の負担増は行うべきではない。

賛成 村上 孝 議員

一般会計からの繰出金に大きく依存する運営から抜け出し、適正な被保険者負担に基づく運営を目指したものとなっております。一般会計からの繰出金も23年度当初予算比較で5・1%減の3億7000万円になっている。村独自の生活習慣病予防健診補助事業、特定健診と併せた充実した健診体制が確保されており、村民の健康を支える制度維持につながるものであり、賛成討論とする。

平成24年度東海村後期高齢者医療特別会計予算

反対 川崎 篤子 議員

保険料値上げ年平均1250円の徴収をともなう中で、立てた本予算は反対。

3月28日広域連合議会でも引き上げが決定した。この制度は、75歳以上の人口と医療費が増えれば増えるほど、引き上げに跳ね返る仕掛けがある。一日も早く廃止し老人保健制度に戻すべきである。村は、県から事前説明を受けた際、

「引き上げはすべきではない」と明確に主張すべきでした。

平成24年度東海村介護保険事業特別会計予算

反対 川崎 篤子 議員

第1号被保険者第4段階の保険料月額を4960円に引き上げ、徴収を見込んで立てた本予算は反対。

大震災後の住民生活を考慮し、村は、これ以上の引き上げは避け、高齢者が納めた保険料で、溜め込み金となっている約1億6000万円の基金を全て活用し、一般会計の繰り入れを行うこと。また国庫負担金の増額を強く求め、今でも高すぎる保険料引き上げなしを検討すべきでした。

賛成 村上 孝 議員

この平成24年度の東海村介護保険事業特別会計予算は、先に議決した「東海村介護保険条例の一部を改正する条例」に基づいた予算となっており、改正後の新しい保険料で算定したものととなっている。この介護保険料の改正が妥当である旨の理由については、先の賛成討論で述べたところである。介護予防の各種事業に努力していた、ただ、ことをお願いして賛成討論とする。